共につくる。まるごと元気！多治見

Tajimist

Instagram

2023
No.2365
令和5年6/1発行
広報たじみ
6

特集

豪雨災害への備えと早めの避難を

防災情報は FMPiPi 76.3MHz

素敵なまちで輝く
素敵なひとたち

MY TOWN HOT NEWS
SNAP at TAJIMI-2023

PICK UP

52年間、お疲れさまでした

JR古虎渓駅で乗車券販売

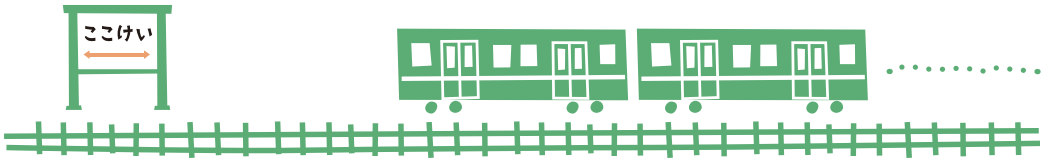
きっぷ

今井妙子（いまい たえこ）さん

3月31日（金）、52年間乗車券販売員を務めた今井妙子さんが販売員を退任したことに伴い、JRや地元関係者などから花束を贈呈されました。古虎渓駅は国鉄時代の昭和46年に無人駅となりましたが、地元からの要望もあり、今井さんが市からの委託を受けて長年にわたり勤務してきました。

今井さんは「辞めたいと思ったことは1回もありませんでした。皆さんからのお声がけが嬉しかったです」と長年の仕事を振り返りました。

4月からは後任の販売員が業務を引き継いでいます。



今月の表紙

今月の表紙は、4月1日からスタートしたFMPiPiの公開生放送番組「plus on」の様子です。毎週土曜日13:00～14:00にプラティ多治見3階のとうしんウェイプラザから生放送しています。

パーソナリティはP28で紹介しています。

2023 6 もくじ CONTENTS

02 マイタウンホットニュース PickUP
03 市長就任あいさつ
04 特集
豪雨災害への備えと早めの避難を
07 タジコン参加者募集／美術・文化情報／生活情報／土岐川観察館／地球村／食育月間 など
16 環境月間
19 地区懇談会／パブリック・コメント／し尿処理 など
22 定期健診／相談窓口
24 健康情報／新型コロナワクチン接種／スポーツ情報 など
27 健康マイレージ
28 夜間在宅当番医・休日急病診療／消費生活のお話／バロー文化ホール（文化会館）情報 など
30 たじみのたからもの／青と緑の物語
31 市民病院だより／子どもの権利
32 マイタウンホットニュース
34 多治見市職員募集

市長就任のごあいさつ

多治見市長

髙木貴行（たかぎ　たかゆき）

自己紹介　1978（昭和53）年4月 多治見市生まれ。45歳。2007（平成19）年から4期16年岐阜県議会議員。趣味は、読書、サッカー、フットサル。脇之島町在住。

市民が主役のまちづくり

このたび多治見市長選挙におきまして、市民の皆さまをはじめ各方面からの温かいご支援とご厚情を賜り第9代多治見市長として市政の重責を担わせていただくことになりました。

私は、「市民が主役のまちづくり」のスローガンの下、

- 子育て世代に寄り添うまち
- 誰もがチャレンジできるまち
- 誰1人孤立させないまち

の実現に向け、具体策を示し、重点的に取り組んでいきます。

子育て世代に寄り添うまち

家庭だけでなく、「子どもは社会で育てる」という土壌をつくるために、第2子以降の給食費、第2子以降で三歳児未満の保育料、高校生までの医療費の無償化を目指します。

誰もがチャレンジできるまち

起業を目指す人への創業支援と徹底したフォローアップ、企業誘致による税収増と市内産業の育成による所得増となる政策を実行します。多治見市の企業や人材の交流を増やすとともに、多治見市で育った若者が戻ってくることができる、稼げるまちをつくります。

誰1人孤立させないまち

県立多治見病院と市民病院、さらにかかりつけ医と連携して医療体制を守っていきます。また高齢者、障がい者、子どもなどすべての人に寄り添う保健福祉事業を推進し、健康増進への取り組みを充実させます。

多治見市は、人口減少、少子化、高齢化、道路整備、公共交通など、多くの課題を抱えています。また、市民の皆さまも、体調面、経済面で課題を抱えてみえる方が少なくありません。これらの課題に真正面から向き合い、「安心して暮らせる多治見市」を将来世代へつないでいきます。

「多様性」は、大きな力になります。市民の皆さまの多様な意見を伺い、多様な人材の力を結集することが、「市民が主役のまちづくり」です。私は、多治見市というチームのリーダーとして、市民、地域、各種団体、行政などが一丸となった「オール多治見」体制の下、市政運営してまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

豪雨災害への備えと早めの避難を！

問 企画防災課　☎ 22-1378

ゲリラ豪雨を始め、近年ではこれまでに経験したことのない豪雨による災害が発生しています。特に、6月から10月にかけては、日本各地で台風や集中豪雨を原因とした災害によって多くの人命が失われています。こうした、いつ起こるか分からない風水害や土砂災害による被害を最小限に抑えるためには、「自分の身は自分で守る」自助の取り組みと、的確な情報収集、早期の避難が何よりも重要です。市では、災害が発生する危険性が高まった場合に、起こりうる災害種別に対応した地域を示して避難指示などを発令します。また、いざという時に、自らの命を守る避難行動に役立つよう、ハザードマップを作成しています。自分の住んでいる地域にはどのような危険があるのか、市が指定している避難場所はどこなのかなどについて、自宅近くの危険箇所を、家族や近所の方とあらかじめ確認・認識し、いざという時に備えましょう。

集中豪雨　気を付ける10カ条

1. 日頃から天気予報、気象情報に注意を払う
2. 水害時の指定緊急避難場所や避難経路、自宅周辺の危険箇所をあらかじめ確認しておく
3. 市から発令される避難情報に注意する
4. 豪雨時は不要不急の外出をしない
5. 危険箇所には近づかない
6. 身の危険を感じたらすぐ逃げる
7. 夜間の避難は危険
8. 浸水の中の避難は危険
9. 車での避難が危ない時もある
10. 裏山の災害前兆現象に注意する　例 崖のひび割れ、湧水の濁り、山鳴り

道路のアンダーパスや地下道などは、急激に水が流れ込んだりするため危険です。

マンホールや側溝に転倒する恐れがあります。また、屋外への避難が危険で浸水による危険がないと判断される場合は、自宅や近隣建物の2階以上への避難も検討しましょう。

河川の氾濫や土砂災害などの災害が発生する危険性が高まった場合、必要な地域に避難の呼びかけなどの情報（避難情報）を「警戒レベル」と共に発令します。

※避難情報発表前でも、危険を感じた時は自主的に避難してください
※感染症対策として、避難所が過密になることを防ぐため、可能な場合には親戚や知り合いの家などへの避難も検討ください

防災行政無線が聞きとりづらい時は

多治見市防災アプリ

防災行政無線で放送された内容を、お手元のスマートフォンで再生することができます。

アプリ機能

①防災行政無線放送内容の通知・再生
②現在地から指定避難所までの経路(Google map)の表示
③ハザードマップの表示
④非常用持出品・備蓄品の表示
⑤多言語(10言語)に対応

多治見市防災アプリの
ダウンロードはこちらから

App Store　Google Play

多治見市緊急メール

防災無線で放送した緊急情報を、携帯電話にメールでお知らせします。

登録方法

❶携帯電話から「空メール」(t-tajimi@sg-p.jp)を送信する
❷仮登録をする
❸本登録用のメールを受信
❹内容に従って本登録をする

電話対応サービス

防災無線放送終了後、24時間以内であれば何度でも確認することができます。

フリーダイヤル　0120-311-714

※6回線ありますが、つながらないときは、しばらくしてからかけ直しください

ケーブルテレビ

FM放送

防災無線で放送した緊急情報は、FMPiPi(76.3MHz)やケーブルテレビ(おりべチャンネル、おりべアプリ)でも放送しています。

おりべアプリの
ダウンロードはこちらから

App Store　Google Play

FMピピはスマホからも
聴くことができます

FMピピ Webサイト
(https://fmpipi.co.jp/)

停電情報をプッシュ通知でお知らせ

App Store　Google Play

問 中部電力パワーグリッド　☎0120-985-232

水防訓練

水害に備えるため水防訓練を行います。

日時 6月11日(日) 8:30～9:30
場所 平和町防災拠点(平和町8丁目)
※昨年度と同様規模での開催のため、一般参加はご遠慮願います。

問 道路河川課 井澤、林　☎22-1279

多治見市自主防災組織支援事業補助金制度

問 企画防災課 香月　☎ 22-1378

地域防災力の向上を目的として、自主的かつ継続的な防災活動を行う自主防災組織に対し、活動に係る経費の一部を補助します。

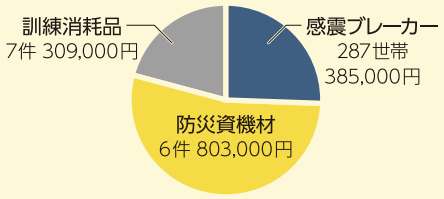
補助金制度の詳しい内容はこちらから

期　　間 令和7年度まで　※令和5年度から3年間延長

対　　象 区または町内会を単位として結成された自主防災組織

対象経費 防災資機材や感震ブレーカー、家具転倒防止器具の購入に要する経費、防災講座・研修会などの開催に要する経費、防災訓練の実施にかかる消耗品

令和4年度申請件数と助成額
計14団体 1,497,000円



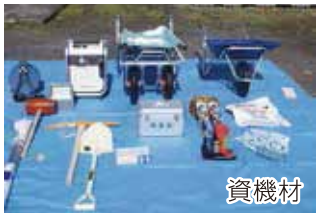
令和4年度に補助金制度を利用した自治会を紹介します

第4区「トイレと非常食、無事ですタオル」

第4区では、地域防災力の向上と円滑な防災活動を行えるように、大規模地震が発生したとの想定でDIG（災害想像力ゲーム）を実施しました。被災した時のイメージを想像して、さまざまな意見が出され、地域コミュニティの重要性を再認識しました。また、補助金制度を活用して、参加者全員に緊急対策用トイレと非常食、そして被災した時に近隣の家に無事を知らせる「無事ですタオル」を配布しました。

幸町第2町内「救助救出資機材」

幸町第2町内は、集会所に隣接する倉庫に大災害発生時に誰でも使用できるように、補助金制度を利用して救助救出資機材を購入しました。電源確保用発電機や家屋倒壊時の救出器具、けが人や避難行動要支援者の搬送用器具など、町内の住民の救出救護を意識した資機材を備えました。防災士でもある町内会長は、資機材が揃って満足するのではなく、取扱訓練の重要性を強調していました。


資機材

多治見市防災士の会が発足しました

問 企画防災課 仙石　☎22-1378

市内の防災士や防災士を目指す人たちが集まり、ネットワークの構築や実践活動を通して地域防災力の向上を図るため、多治見市防災士の会が発足しました。3月7日の設立総会では、会長に可知悟氏を選任し、会の規約や令和5年度事業を決定しました。今後は、会員相互の連携、知識・技能の向上を図りながら、地域や学校と協力した啓発、新たな防災士・防災リーダーの育成に取り組みます。

初代会長にお話を伺いました

会長
可知悟（かち さとる）さん

「自分の子どもを守れるか？」阪神大震災に接して、子どもを守るために防災に取り組んだ母親が、講演で述べた言葉です。小さな我が子を抱えた上に**10キロの非常用防災袋を持って逃げられるのか**、というものです。ハッとしました。与えられた備えでは、いざという時、役に立たないかもしれません。それをきっかけに、防災に関心を持ち、防災士の資格も取得しました。

会長として考えているのは、明るくやりがいのある魅力的な会にし、多くの方、特に女性の積極的な参加を促したいと思います。また私を含め多くの方が防災士としての知識、知見を高め防災士の会の活動を地域の安心・安全につなげたいと考えています。

感謝と挑戦のTYK体育館に太陽光発電システムを整備

～災害への強靭化と脱炭素化を同時実現～

問 文化スポーツ課 近藤　☎ 22-1191

拠点避難地である感謝と挑戦のTYK体育館では、太陽光発電設備（最大発電量31.5kW）および蓄電池（蓄電容量33.6kWh）を設置するとともに、照明灯のLED化を進めました。これにより災害時（停電時）における避難施設の電力確保および通常時における脱炭素化（省電力化）を図ります。

ロビーには、太陽光発電設備の発電量や太陽光発電システムのしくみなどを表示するモニターが設置されています。お越しの際は、ぜひご覧ください。

※太陽光発電システムは、環境省の「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地域レジリエンス・脱炭素化を同時実現する公共施設への自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業）」を活用し整備しました。

第2体育館屋根に設置された太陽光発電設備

ロビーに設置されたモニター

TAJI CON!! 第6回 たじみビジネスプランコンテスト

参加者募集！

たじみを活性化する起業家・創業者を大募集！
市内で起業・創業される方ならだれでもOK!
賞金総額500万円。お気軽にご相談ください。
※賞金は、起業・創業後に授与します

説明会

日時 6月3日（土）10:00～
場所 産業文化センター 5階 大ホール

ビジネスプラン作成セミナー

※第1回、第2回は同じ内容です

第1回 **日時** 6月14日（水）10:00～
場所 産業文化センター 3階 大会議室

第2回 **日時** 6月23日（金）10:00～
場所 産業文化センター 3階 大会議室

たじみビジネスプランコンテスト
ホームページはこちらから

募集期間 6月1日（木）～8月31日（木）
申込方法 ホームページから①応募フォーム ②資本計画および収支計画をダウンロードのうえ、窓口、郵送（簡易書類）またはEメールで

申 問 産業観光課 浅野、平田
☎ 22-1252　**E-MAIL** info@tajicon.com

美術・文化情報

二胡合奏団 昴(ぼう)コンサート

企画展「中国陶磁〜よみがえる山本コレクション―陶器編―」関連企画として中庭コンサートを開催します。

二胡の独特な優しい音色に、中国陶磁の世界へ思いをはせてください。

日時 6月24日(土) 14:00〜
※鑑賞には入場料(一般320円)が必要です

▲HP

場 **問** 美濃焼ミュージアム 水野 ☎ 23-1191

NEW土で作ろうオリジナル時計！ Part8

自由に形を作り、カラフルに色つけをして自分だけのオリジナル陶製時計を作ろう！

日時 成　形 7月1日(土)または2日(日)
色付け 7月22日(土)または23日(日)
※各日とも10:00〜12:00または14:00〜16:00

参加料 2,800円　**対象** 小学生　**定員** 各回15人(計60人)

申込方法 6月25日(日) までに電話またはホームページで

場 **申** **問** 文化工房ギャラリーヴォイス 加藤
☎ 23-9901

▲HP

陶製ドーム型蚊遣(かや)り器を作ろう！

自由な発想でドーム型の陶製蚊遣り器を作りましょう。成形と色付けの全2回の講座です。
所要時間はそれぞれ2時間程度です。

日時 6月12日(月)〜7月9日(日)
①10:00〜 ②13:00〜
③15:00〜 ※各枠6人まで

参加料 4,400円/点

申込方法 電話または多治見るこみち予約サイトから

場 **申** **問** 安土桃山陶磁の里 ヴォイス工房
☎ 25-2233

▲HP

▲多治見るこみち

今のうつわ これからのうつわ PartV

実用性のみにとらわれず、独自の「うつわ感」で制作する作家8名による展覧会です。

日時 6月3日(土)〜7月30日(日) 10:00〜18:00
※最終日は15:00まで

関連催事 ※要予約
- 出品者トーク
- 出品作家・髙間(たかま) 智子(ともこ) 氏によるワークショップ

日時 6月3日(土) 13:00〜
申込方法 電話またはホームページから

場 **申** **問** 文化工房ギャラリーヴォイス 加藤
☎ 23-9901

▲HP

地中に眠る文化財 埋蔵文化財ってな〜に？

多治見市には集落跡や古墳、古窯跡といったさまざまな遺跡があります。遺跡の多くは土地に埋蔵されていることから埋蔵文化財と呼ばれ、発掘などにより市内でも昔の生活道具や建物跡といった埋蔵文化財を発見しています。

これら埋蔵文化財は、過去の人々の生活の痕跡を現代に伝えるもので、地域の歴史と文化の成り立ちを知る上で欠くことのできない資産となっています。

◀ 喜多町西遺跡発掘の様子

■広報たじみは、市内の公共施設、郵便局、医療機関、銀行、コンビニ、バロー多治見店にあります。　■市政情報や緊急時の放送は、FMたじみ(76.3MHz)でも放送しています。広報たじみは植物性インキ、印刷用の紙へリサイクルできるAランクの資材のみを使用しています。※1部あたりの単価は28.75円　■「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。一部のQRコードはアクセス解析のためにCookieを使用しています。アクセス解析は匿名で収集されており、個人を特定するものではありません。この機能はCookieを無効にすることで収集を拒否することができますので、お使いのデバイスのブラウザの設定をご確認ください。